

2019 浦添市男女共同参画推進講座実施報告書

④ひとり親の現状と支援講座

| | |
|-------|---|
| 実施日時 | 令和2年(2020)年2月7日(金)10時～11時30分(開場9時30分) |
| 実施場所 | 浦添市ハーモニーセンター 1階ホール |
| テーマ | ひとり親家庭の現状と必要な支援～シングルマザーと子どもの声から考える～ |
| 参加者数 | 39名(内訳:受講者37名、浦添市職員1名、CAP1名) |
| 講師氏名 | 秋吉晴子(しんぐるまざあず・ふぉーらむ沖縄代表) 秋吉千國(大学生) |
| 配布資料 | レジュメ、アンケート、県主催虐待防止講演会チラシ |
| 当日の様子 | <p>講座内容:別添レジュメ参照</p>  <p>前半は秋吉晴子さんによる講義。しんぐるまざあず・ふぉーらむ沖縄の活動とひとり親家庭が抱える悩みや課題をスライドを使って具体的に説明。また、改正された寡婦控除額については、比較表をもとに丁寧に解説した。さらに自身の経験と当事者らの声から、今後も国に声をあげ続ける必要があること、今後10年で実現したいことを訴えた。後半は娘の千國さんが担当。出生時から母子家庭で育ってきた自身の生い立ちと、その時々的心境などをゆっくりと自分の言葉で話し、参加者を引きつけた。一度も辛いと思っただけではないが、同世代の子たちと話すことでモヤモヤした気持ちが払拭されたこと、話せる場と聞いてくれる人の存在の大きさを伝えた。ガミガミ厳しく、言い争いばかりしていた母のことを「父親と母親を合体させたような人」「がんばって働いて私を大学まで行かせてくれた。感謝している」と迷いもなく話す姿に、会場は一気に温かさに包まれた。初の親子登壇で双方少し緊張気味だったが、参加者から次々に出る質問にも丁寧に答えられて、母と子の本音が聞ける貴重な機会となった。</p> |